

社会資本総合整備計画
都市再生整備計画 事後評価シート

せいなんぶ
氏家駅西南部地区

平成28年 3月

栃木県さくら市

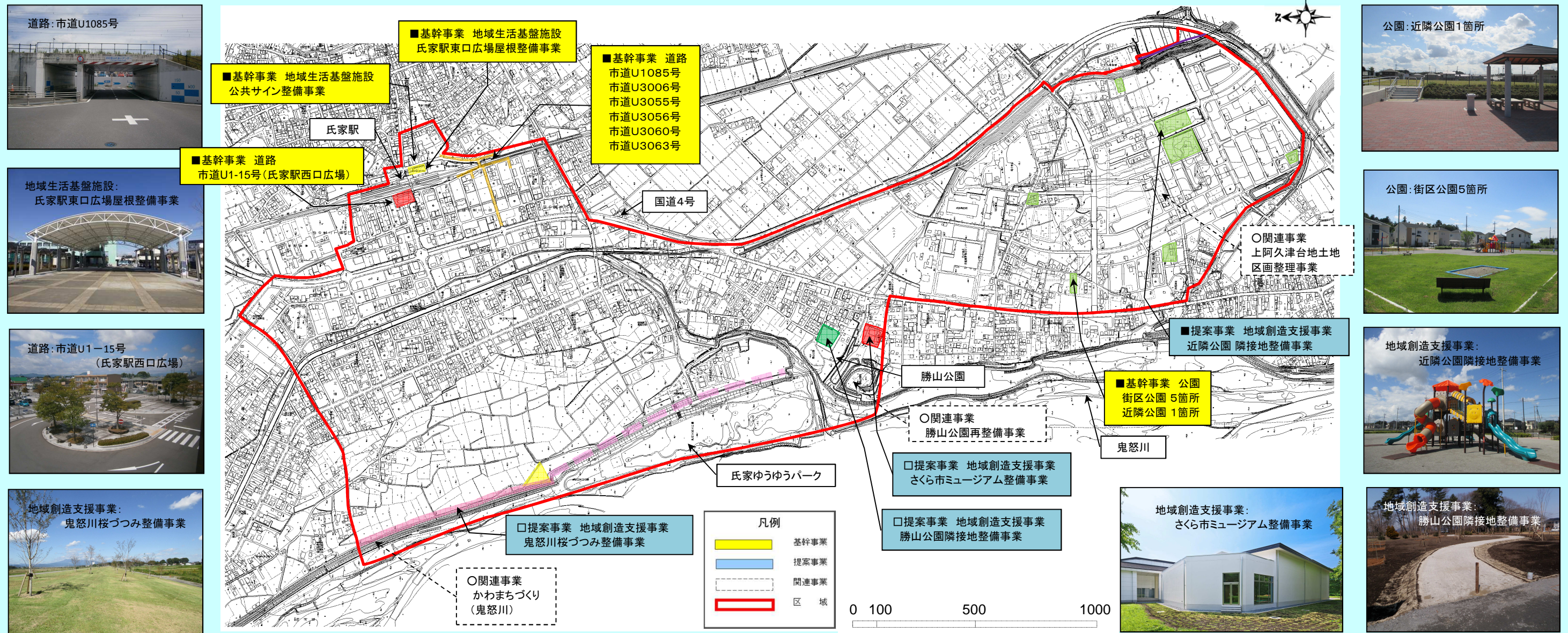
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県		市町村名	さくら市		地区名	氏家駅西南部地区		面積	275ha				
交付期間	平成22年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成27年度		交付対象事業費	1,650.2百万円	国費率	0.386					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	・道路(市道U1085号[架道部]、市道U1085号、市道U3006号、市道U3055号、市道U3056号、市道U3060号、市道U3063号) ・公園(街区公園1号、街区公園2号、街区公園3号、街区公園4号、街区公園5号、近隣公園) ・地域生活基盤施設(氏家駅東口) ・地域創造支援事業(桜づつみ整備事業)										
			提案事業	・地域創造支援事業(桜づつみ整備事業)										
	当初計画から削除した事業		基幹事業	なし		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
			提案事業	・地域創造支援事業(桜づつみライトアップ事業、ピオトープ環境整備事業、墓地周辺整備事業)		・市単独事業で実施することとしたため。			・影響なし					
	新たに追加した事業		基幹事業	・道路(市道U1-15号[氏家駅西口広場])		・道路事業の完了に伴う交通体系の変化に対応するため。			・影響なし					
提案事業			・地域創造支援事業(勝山公園隣接地整備事業) ・地域創造支援事業(近隣公園隣接地整備事業) ・地域創造支援事業(さくら市ミュージアム整備事業)		・鬼怒川沿いの魅力を高めるため。 ・土地区画整理事業地内の既存平地林を整備・保全することで魅力ある住宅地を形成するため。 ・収蔵庫を増設し、展示物の充実を図るため。			・影響なし						
交付期間の変更	当初変更	平成22年度～平成26年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	数値	目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ			
	指標1	イベント参加人数	人	657	H20	723	H26	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	総合所見	予定時期	
	指標2	定住人口	人	1,213	H21	1,395	H26							
	指標3	アンダーパス自転車歩行者交通量	人/日	367	H15	404	H26							
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1		氏家駅東口交流広場の年間利用者数	人/年	7,643	H24								
	その他の数値指標2		アンダーパス冠水による通行止め回数	回/年	3	H15								
	その他の数値指標3		氏家雛めぐりにおける観光客入込数	人/年	20,000	H22								
	その他の数値指標4		アンダーパス自動車交通量	台/日	804	H15								
4)定性的な効果発現状況	・NPO法人 氏家まちづくり Active の氏家駅東口交流広場での各種イベント活動により、市民・行政・関係機関等との協力体制が一層強化された。 ・上阿久津台地土地区画整理事業区域内の公園整備計画の策定にあり、「上阿久津台地にふさわしい公園づくり委員会」が設立され、地域住民のニーズが公園整備に反映された。 ・桜づつみ整備事業の実施により、良好な景観が形成されたことから、隣接する鬼怒川河川公園「ゆうゆうパーク」利用者の増加に繋がった。													
5)実施過程の評価	モニタリング		実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
			-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-			
	住民参加プロセス		・上阿久津台地にふさわしい公園づくり委員会				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				自治会や育成会が主体となって公園を維持管理できるよう、事業完了後も行政が必要な支援を行い、地域の特色を活かした公園づくりの実現に取り組んでいく。			
持続的なまちづくり体制の構築		・駅前市街地活性化に向けた各種イベントの実施				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				NPO法人氏家まちづくりActiveとの連携を更に強化し、今後もさくら市の活力あるイベントを展開するとともに、新たなまちづくりの担い手となる人材の発掘・育成に向けた取り組みを行っている。				

様式2-2 地区の概要

氏家駅西南部地区(栃木県さくら市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 桜の郷づくりを進めるとともに、安全安心なまちづくりを実現する。 目標1 桜の名所づくりを進め、さくら市のシンボルとしてふさわしい景観形成の向上を図る。 目標2 公園整備を進めることにより、地域内の防災性及びアメニティを向上させ、良好な住環境の形成を図る。 目標3 駅周辺の道路整備を進め、交通利便性や防災性の向上を図る。	イベント参加人数	単位:人	657	H20	723	H26	596	H26
	定住人口	単位:人	1,213	H21	1,395	H26	2,180	H26
	アンダーパス自転車歩行者交通量	単位:人/日	367	H15	404	H26	160	H27



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業により、計画区域内に良好な景観形成がなされた。 ・上阿久津土地区画整理事業区域において、地域住民のニーズを反映した近隣公園や街区公園を整備し、良好な住環境が形成されたことから、保留地販売が改善しつつある。 ・氏家駅周辺道路やアンダーパス拡幅工事により、駅東西の交通ネットワークが形成され、交通利便性、防災性の向上が図られた。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり活動の先導的な役割を持つリーダーの育成を図るとともに、新たなまちづくりの担い手となる人材発掘・育成を行うための組織体制づくりを進めていく。 ・市民・行政・関係機関との協力体制を一層強化し、桜の名所づくりを進めながら市民及び対外的にさくら市の魅力をPRしていく。 ・上阿久津台地土地区画整理事業区域において、地元自治会や育成会を中心とした公園の維持管理体制の確立に取り組んでいく。 ・潤いと安らぎのある親水空間の整備を推進し、良好な自然景観の創出・保全に取り組んでいく。 ・上阿久津台地土地区画整理事業区域における防犯・防災体制を確立するため、公園等の公共施設へ防犯灯や防犯カメラ等の設置を検討するとともに、避難場所の指定や避難経路を定めた防災計画を策定し、地域住民の防犯・防災意識の高揚と普及啓発を進めていく。 ・JR氏家駅周辺における主要道路の歩道整備を図るとともに、JR氏家駅西口周辺の防犯施設の整備を推進し、歩いて暮らせるまちづくりの実現に向けて取り組んでいく。